

# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY

平成24年1月16日(月)～1月22日(日)〔平成24年第3週〕の感染症発生状況

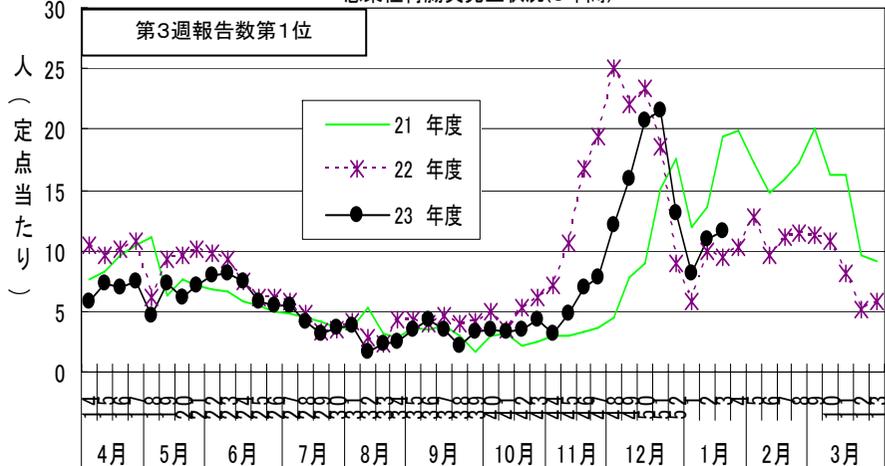
第3週で定点報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)インフルエンザ 3)A群溶血性レンサ球菌感染症でした。

感染性胃腸炎は定点当たり11.67人と前週(11.00)より患者報告数はやや増加していますが、ほぼ例年並みの推移となっています。

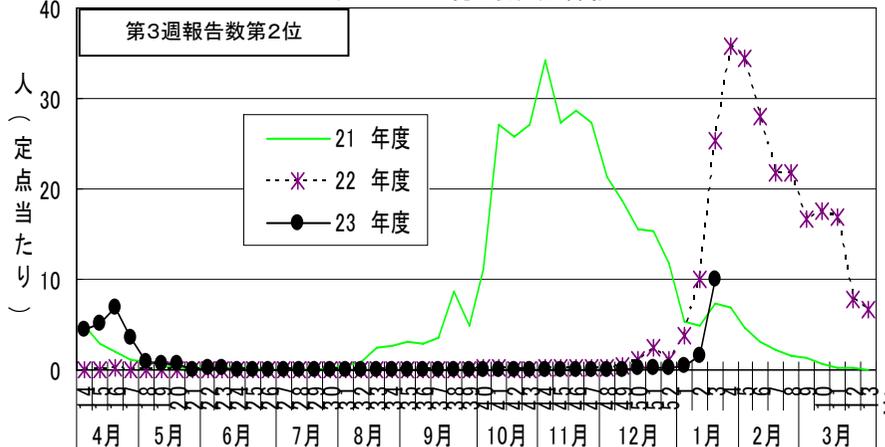
インフルエンザは定点当たり9.93人と前週(1.65)より患者報告数が大きく増加し、流行発生注意報基準値である定点当たり10人に近いレベルとなっていますので、今後の流行に注意が必要です。また、特に高津区で報告が多くなっています。

マイコプラズマ肺炎の報告が1件ありました。昨年末に非常に多くの報告がありましたが、年明け以降も報告が続いているため引き続き発生動向に注目する必要があります。

感染性胃腸炎発生状況(3年間)



インフルエンザ発生状況(3年間)



## インフルエンザの勢い増す！～学級閉鎖報告～

川崎市内における第3週のインフルエンザの患者報告数は536人、定点当たり9.93人となり、流行発生注意報基準値である定点当たり10人に近いレベルとなっています。

また、第3週からインフルエンザを原因とした学級閉鎖等の報告も増加しており、1月24日現在、幼稚園3施設、小学校16施設及び中学校1施設の延べ20施設から報告を受けています(右図のとおり)。

川崎市内の学校等の臨時休業実施状況(延施設数)



### インフルエンザにかからないために気をつけたいこと

- ①外出から帰ったら手を洗い、うがいをしましょう。
- ②外出する時は、マスクを着用しましょう。
- ③不必要な外出はやめて、できるだけごみを避けましょう。
- ④加湿をしましょう。
- ⑤十分な休養とバランスの良い食事をとり、健康管理に気をつけましょう。



うがい手洗いで風邪予防